Wi-Fi 機能搭載 スマホ型デジタルビデオカメラ

SPX-1000W取扱説明書



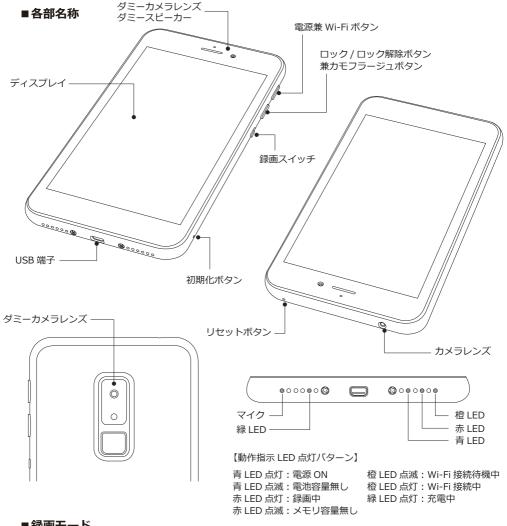
アプリダウンロ – ド用QRコード



ш//		
各部名称	P1	カモフラージュ機能を使う ・・・・P11
録画モード	· · · · · · · · · P1	Wi-Fi 機能を使う ・・・・P12 ~ P13
充電する	· · · · · · · · · P2	初期化する、リセットする ・・・・P14
録画する	· · · · · · · · · P2	専用ケースの取付 ・・・・・・P14
再生する	$\cdots \cdots$ P3 \sim P4	製品仕様・保証書 ・・・・・・P15
各種設定	$\cdots \cdots$ P4 \sim P11	

日次

SPX-1000W はスマートフォンに擬装したデジタルビデオカメラです。SONY 製高解像度 CMOS を搭載。細部まで描写する高画質映像を本体内蔵メモリーに記録します。記録した動画 や静止画は本体上で再生・表示する事ができる他、Wi-Fi 通信機能を使用してスマホ等ヘデータ を取り出す事が可能です。これらの機能を高い秘匿性能を持つハウジングに収納。調査・捜査と いったシビアな環境下で威力を発揮します。



■録画モード

SPX-1000W では、以下 2 つの録画モードを提供しています。

通常録画	マニュアルで録画を行うモードです。本体側面の録画スイッチを操作するか、 またはプレビュー画面上の録画ボタンをタップして録画を行います。
動体検知録画	撮影範囲内で動きがあった時だけ録画を行います。動体検知感度を「高」、 「中」、「低」から選択できます。

■充電する

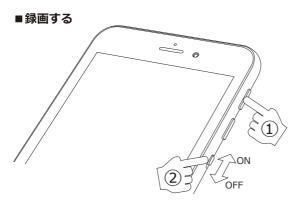
付属の専用 USB ケーブルを使いパソコンに接続して充電を行います(①)。パソコンが無い場合は USBAC アダプター(DC5V)もご利用頂けます。スマホ用の USBAC アダプター(DC5V)と、付属の専用 USB ケーブルを組み合わせてお使いください。





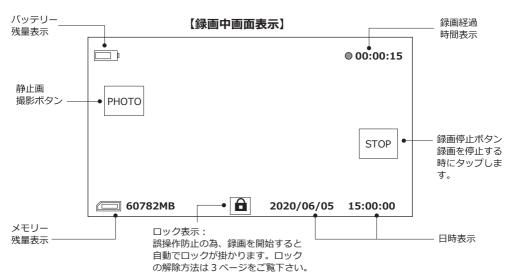
充電中は緑 LED が点灯します。充電所要時間は、およそ 3.5 時間です。充電が完了すると LED が消灯します。充電完了後は速やかに USB ケーブルを取り外してください。

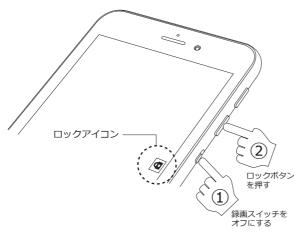
【警告】充電したままの放置は絶対にお止め ください。



- 1. 本体の電源スイッチを $5 \sim 6$ 秒程押します (①)。電源が入りメインメニューが表示されます。
- 2. 録画スイッチをオンにします(②)。 SPX-1000W が録画を開始し、画面に撮影中の映像が表示されます(①と②の順番は逆でも可)。
- 3. カメラ部を撮影対象に向けて撮影してください。録画を中止する場合は、録画ボタンをオフにしてください。

録画中の画面表示については、下の図をご参 照ください。

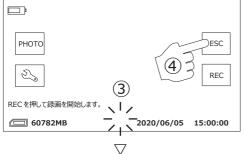




■再生する

記録した動画は、本体上で再生して観る事ができます。下記手順で再生を行ってください。

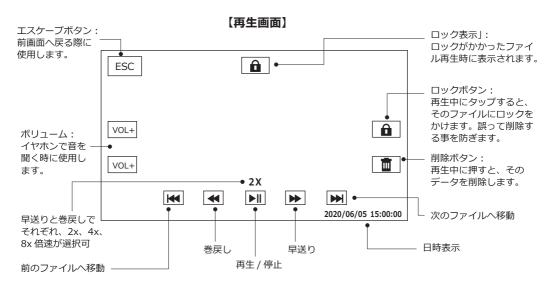
- 1. 最初に録画スイッチをオフにして、録画 を停止します(①)。
- 2. 次にロックを解除します。ロックボタンを4~5秒押してください(②)。ロックアイコンが消えて画面の操作が可能になります(③)。



- 3. ESC ボタンを押して、メインメニュー へ移動します(④)。
- 4. メインメニューでビデオアイコンをタップします(⑤)。
- 次画面で「100MEDIA」をタップします(⑥)。
- ビデオファイルのリストが表示されますので一つ選択しタップします(⑦)。
 タップしたファイルが再生されます。

再生中の画面表示については、次ページを ご参照ください。

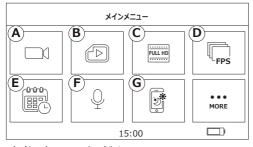




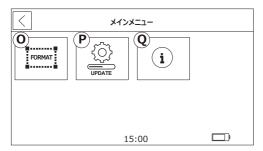
※音声を聞く場合は、同梱の専用イヤホンを本体の USB 端子へ接続して ご利用下さい。その際、端子に向きがありますのでご注意下さい。

■各種設定

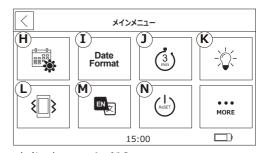
SPX-1000W のメインメニューにて各種設定ができます。メインメニューは3ページで構成されています。それぞれのページに各種設定ボタンが配置されています。必要に応じて設定を行います。各種設定手順については、次ページをご覧ください。



メインメニューページ 1



メインメニューページ3



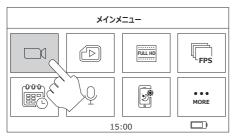
メインメニューページ 2

- A. 録画モード設定
- B. ビデオファイルの再生
- C. 解像度設定
- D. フレームレート設定
- E. 日時表示設定
- F. 音声 (マイク) 設定
-
- G. バックライト設定
- H. 日時設定
- I. 日時表示方式設定

- J. 動画録画時間設定
- K. 動作指示 LED 設定
- L. バイブレーション設定
- M. 言語設定
- N. 設定初期化
- 0. メモリーカードフォーマット
- P. ソフトウェアアップデート
- Q. デバイス情報

■各種設定 > 録画モード設定

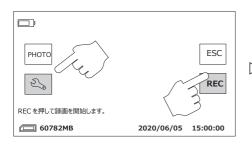
録画モード設定では、マニュアルで録画の操作を行う「通常録画モード」と、撮影範囲内の動きを検知して録画を行う「動体検知録画モード」の選択を行います。



1. メインメニュー (P1) で録画設定アイコン をタップします。



2.「通常録画」か「動体検知録画」のどちらかを選択します。選択するとプレビュー画面へ移動します(左下図)。



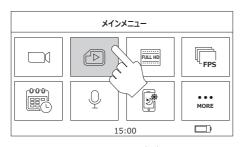
3. プレビュー画面で「REC」をタップすると 録画が始まります。スパナマークをタップす ると、録画の詳細設定ができます(右図)。



4. 録画詳細設定では、上書きのオンオフ、動態検知録画モード時は「動体検知感度設定」ができます。

■各種設定 > ビデオファイルの再生

SPX-1000Wで記録した動画データを再生します(または静止画表示)。次の手順で再生してください。



1. メインメニュー (P1) でビデオアイコンを タップします。



2. 次画面で「100MEDIA」をタップします。



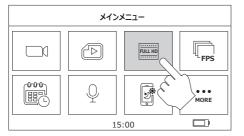
3. 再生する動画ファイルをタップします。動画ファイル名は「RECO」で始まり、静止画ファイル名は「PICT」で始まります。



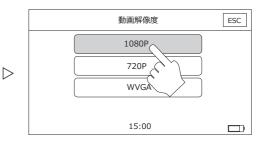
4. 動画が再生されます。写真をタップした場合は、静止画が表示されます。画面上に表示されるアイコンの働きは4ページをご覧ください。

■各種設定 > 録画解像度の設定

記録する動画サイズを選択します。1080p(1920x1080)、720p(1280x720)、WVGA(800x480) から選択します。



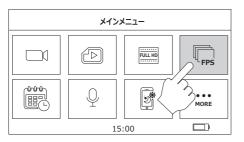
1. メインメニュー (P1) で解像度設定アイコンをタップします。



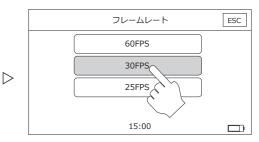
2. 次画面で解像度を選択しタップします。選択した解像度で動画が記録されます。

■各種設定 > フレームレートの設定

動画を記録する際のフレームレートを選択します。解像度 1080p を選択した場合は「30FPS」のみ選択可能です。720p、WVGAを選択した場合は、「60FPS」「30FPS」「25FPS」のどれかを選択できます。



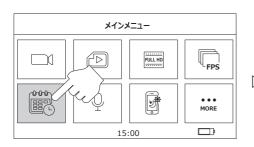
1. メインメニュー (P1) でフレームレート設 定アイコンをタップします。



2. 次画面でフレームレートを選択しタップします。選択したフレームレートで動画が記録されます。

■各種設定 > 日時表示設定

記録する動画、または静止画に日時情報を挿入するか否かを選択します。



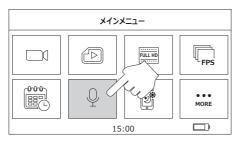
1. メインメニュー 1 ページで日時表示アイコンをタップします。



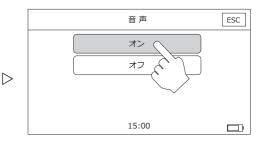
2. 次画面でオンオフを選択します。通常は「オン」を推奨致します。

■各種設定 > 音声録音設定

マイクのオンオフを設定します。オフにした場合音声は記録されません。ご注意下さい。



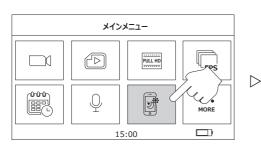
1. メインメニュー 1 ページでマイク設定アイ コンをタップします。



2. 次画面でオンオフを選択します。

■各種設定 > バックライト設定

バックライト設定では、機器の操作を行わない状態で時間が経過した時、自動でモニターのバックライトをオフにする設定を行います。例えば1分を選択すると、1分後にバックライトが消灯します。



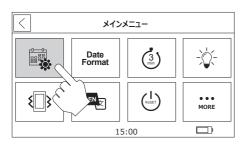
1. メインメニュー 1 ページでバックライト設 定アイコンをタップします。



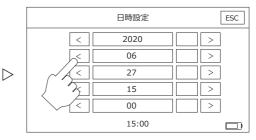
2. 次画面で「オフ」、「1 分」、「3 分」、「5 分」 から選択します。

■各種設定 > 日時設定

SPX-1000W の日時設定を行います。ここで設定した日時が、録画データに反映されます。



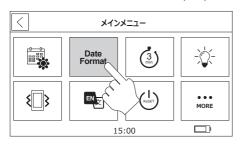
1. メインメニュー 2 ページで日時設定アイコンをタップします。



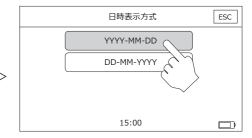
2. 次画面で、西暦、月、日、時間、分を設定 します。

■各種設定 > 日時表示方式設定

日時の表示形式を選択します。西暦/月/日、または、日/月/西暦のスタイルから選択します。



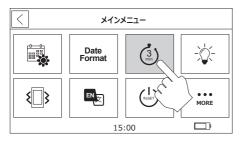
1. メインメニュー 2 ページで日付表示方式設 定アイコンをタップします。



2. 次画面で、「YYYY-MM-DD」または「DD-MM-YYYY」を選択します。

■各種設定 > 動画録画時間設定

SPX-1000W は分割して録画を行います。ここでは、1 ファイルの録画時間を選択します。例えば、3 分を選択すると、3 分毎に動画ファイルを生成します。



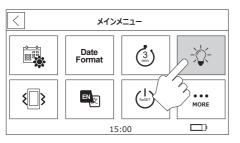
1. メインメニュー 2 ページで録画時間設定アイコンをタップします。



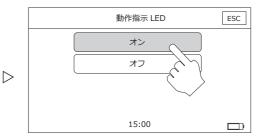
2. 次画面で「3分」、「5分」、「10分」から選択します。

■各種設定 > 動作指示LED設定

SPX-1000W の動作指示 LED のオンオフの設定を行います。オフにすると、動作状態を示す LED が全て消灯します。



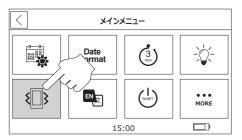




2. 次画面で「オン」または「オフ」を選択します。

■各種設定 > バイブレーション設定

バイブレーション機能のオンオフ設定を行います。電源投入時や、録画開始時にバイブレーションが 作動します。



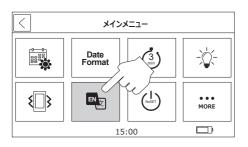
1. メインメニュー 2 ページでバイブレーション設定アイコンをタップします。



2. 次画面で「オン」または「オフ」を選択します。

■各種設定 > 言語設定

SPX-1000Wで使用する言語を選択します。



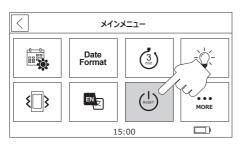
1. メインメニュー 2 ページで言語設定アイコンをタップします。



2. 次画面で「日本語」または「英語」を選択します。

■各種設定 > 設定初期化

設定初期化では、SPX-1000Wの設定を初期化します。



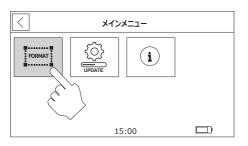
1. メインメニュー (P2) で設定初期化アイコンをタップします。



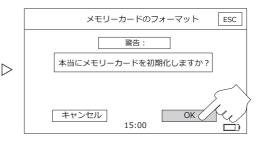
2. 次画面で、「OK」または「キャンセル」を 選択します。

■各種設定 > メモリーカードフォーマット

メモリーカードのフォーマットでは、SPX-1000W 内蔵のメモリ―の初期化を行います。



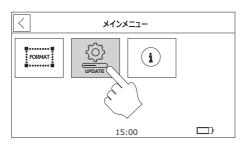
1. メインメニュー 3 ページで、メモリーカードフォーマットアイコンをタップします。



2. 次画面で「OK」または「キャンセル」を選択します。

■各種設定 > ソフトウェアアップデート

ソフトウェアのアップデートでは、SPX-1000W のファームウェアの更新を行います。更新があった場合は、「http://sun-mechatronics.co.jp/JP/support/firmware.html」にて公開致します。 詳しいアップデート手順も合せてご覧いただけます。



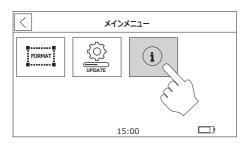
1. メインメニュー 3 ページでソフトウェア アップデートアイコンをタップします。



2. 次画面で「OK」または「キャンセル」を選択します。

■各種設定 > デバイス情報

デバイス情報では、本体内蔵のメモリー容量の残量と、モデル番号が確認できます。



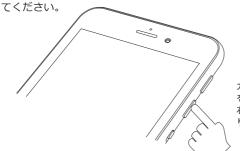
1. メインメニュー 3 ページで、デバイス情報 アイコンをタップします。



2. 次画面で「メモリー容量」と「モデル番号」が確認できます。

■カモフラージュ機能を使う

SPX-1000W は画面をカモフラージュする機能を搭載しています。本体のカモフラージュボタンを短押しすると画面が右の図に切り替わります。解除する場合は下記手順で行ってください。



カモフラージュボタン を短押しすると画面が 右図の画面に切り替わ ります。



【カモフラージュ機能解除手順①】

メインメニューでカモフラージュ機能を使用した場合の機能解除のステップは、以下の二通りがあります。

- 1. メインメニューからカモフラージュボタンを 押した後に、まだカモフラージュ画面が表示 されている状態で、カモフラージュボタンを 長押しします。4~5秒程度でメインメニュー が表示されます。
- 2. メインメニューからカモフラージュボタンを押した後に、カモフラージュ画面が表示され、その後画面が真っ暗に変わった場合、カモフラージュボタンを4~5秒長押しします。画面は暗いままですが、画面をタップするとメインメニューが表示されます。

【カモフラージュ機能解除手順②】

プレビュー画面でカモフラージュ機能を使用 した場合の機能解除のステップは以下のとお りです。

- 1. プレビュー画面からカモフラージュボタンを押した後に、カモフラージュ画面が表示された状態、または画面が真っ暗になった状態で、カモフラージュボタンを4~5秒長押しします。画面は暗いままですが、画面をタップするとプレビュー画面が表示されます。こちらのステップは録画中も同様です。
- ※ プレビュー画面とは、「録画モード」設定で、「通常録画」または「動体検知録画」を選択していただいた後表示される録画待機画面となります。

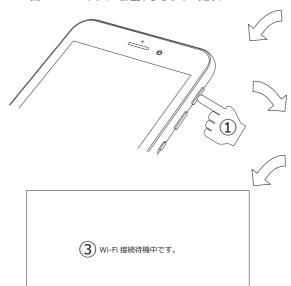
■Wi-Fi機能を使う

SPX-1000W は Wi-Fi 機能を搭載しています。スマホやタブレットと接続し、データの移動や カモフラージュ画面使用中の撮影アングルの確認ができます。



それでは、SPX-1000W とスマホを接続してみましょう。 まず、本取説表紙の OR コードを読み込んで、事前に専 用アプリ「PV Cam Viewer」をスマホヘインストール してください (右図参照)。

1.SPX-1000W の電源が入った状態で、本体側 面の Wi-Fi ボタンを短押しします(①)。



7



2. 動作指示 LED の橙 LED が点滅を開始 し(②)、Wi-Fi 接続待機中となります。

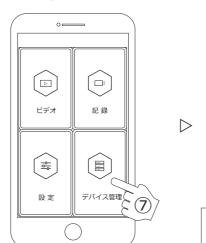


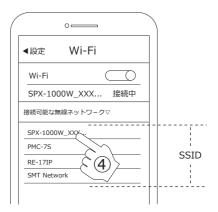
橙 LED が点滅を開始。

3. SPX-1000W の画面に「Wi-Fi 接続待 機中です。」と表示が出ます(③)。

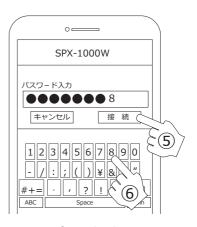
▷▷▷次ページへ続く

- スマホの Wi-Fi 設定画面を表示します。
 SSID のリストに「SPX-1000W_XXXXX…」
 の様に SPX-1000W が表示されますのでタップします(④)。
 - ※スマホの Wi-Fi 設定画面は機種により異なります。 操作方法についてはスマホの取扱説明書をご参照 ください。
 - ※SSID の SPX-1000W の後ろの「XXX…」は通常 アルファベットと数字で構成され、生産ロットに より異なります。
 - ※SSID とは、無線 LAN 内蔵の電子機器を無線 LAN 親機や、その他 Wi-Fi アクセスポイントに 無線接続する際必要になる識別 ID 番号です。
- 5. 「SPX-1000W_XXX...」を選択すると、パスワード入力画面が表示されます。出荷時のパスワードは「88888888」(8が8つ)です。パスワードを入力して「接続」をタップしてください(⑤⑥)。接続完了を示す「V」や、「接続中」などが表示されたら接続完了です。
 - ※接続完了を示すマークや表示は、スマホの機種に より異なります。
- 6. 次に、PV Cam Viewer を立ち上げてください。メインメニューが表示されますので「デバイス管理」をタップします(⑦)。次画面で SPX-1000W のアイコンがカラーで表示されていたら通信成功です。





Wi-Fi 設定画面



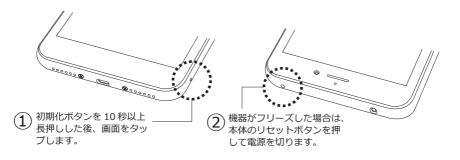
Wi-Fi パスワード入力画面



更に詳しいアプリの操作方法については、別紙の「SPX-1000W アプリ取扱説明書」をご参照ください。

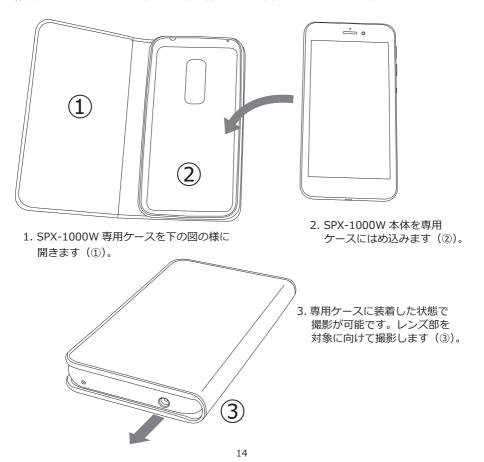
■初期化する、リセットする

本体の初期化ボタンを押して、設定を初期化する事が出来ます(①)。また、機器がフリーズした際に、本体のリセットボタンを押して電源を切る事が出来ます(②)。共に先の細いもので押して頂く必要があります。その際、指先に怪我などしない様十分ご注意ください。



■専用ケースの取付

SPX-1000W を付属の専用ケースに入れて、より一層の擬装性能を持たせる事が出来ます。本体の保護にもなりますので、ご利用をお勧め致します。取付方法については、下記をご覧ください。



	SPX-1000W製品仕様		
撮像素子	1/3インチCMOSデジタルイメージセンサー		
ビデオコーデック / コンテナ	H.264 / MOV ※1		
動画記録解像度	1080p (30fps/25fps) , 720p (60fps/30fps/25fps), WVGA (60fps/30fps/25fps)		
静止画解像度	2592 x 1944ピクセル(プレビュー画面から撮影した時) 1920 x 1080ピクセル(録画時にキャプチャーした時)		
記録媒体	内蔵メモリー64GB		
レンズ / 画角	f4mm (F3.2) / 60°		
最低被写体照度	3.3ルクス		
ファイルサイズ	1ファイルの録画時間を3分、5分、10分から選択可 1ファイル容量:339MB(3分)、561MB(5分)、935MB(10分)		
電源・充電時間	3.7V 2000mAhリチウムポリマー充電池 / 充電時間約3.5時間		
電池寿命	2時間10分程度(1080p/Wi-Fiオフ時) ※2		
寸法・重量	143 x 75 x 10mm / 136g		
入出力端子	USB端子 x 1 ※3		
音声マイク	あり		
製品構成	SPX-1000W本体、専用USBケーブル、専用USBイヤホン、専用ケース		

- ※1: 対応OS Windows Vista / 7 / 8 / 10
- ※2: 撮影環境や電池の個体差により多少前後します。
- ※3: 充電及び録画したデータをPCに移動するためのものです。リムーバブルディスクの様なご利用はお止め下さい。
- ※4: 再生には一般的な動画プレイヤーをご利用ください。プレイヤーによってはスムーズに動かない場合があります。 その場合は、プレイヤーソフトを最新版にしてお試しいただくか、または他のプレイヤーをご利用ください。 尚、当社では動画プレイヤーに関するサポートは行っておりません。

ご注意!

- ・映像機器は駆動中に熱を発します。電源を入れたまま長時間体に密着する様な使用はお止め下さい。
- ・本製品を何かで包んだり密封した状態での使用はお止めください。何かに装着して使用する場合は放熱を十分に行って下さい。